

令和元年度 計画推進のための取組み状況（3月末現在実績）  
（北区役所健康福祉課・北区社会福祉協議会）

北区あんしん・すこやか・支えあいプラン2015  
（北区地域福祉計画・地域福祉活動計画）

令和元年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年3月末現在）

基本目標1 気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。

基本方針1

○福祉サービス制度や地域福祉計画・地域福祉活動計画について、区民への普及・啓発を一層進めます。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	福祉サービス制度等の周知	「区役所だより」やホームページにより、福祉サービス制度や地域福祉計画・地域福祉活動計画、各種相談窓口等を周知します。	掲載実績	ホームページ掲載(随時)、「区役所だより」12回	計画推進のための取組みについて、地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の会議録とともにホームページで情報を公開しています。各福祉サービスの受付時期に合わせ、「区役所だより」やホームページで周知しました。毎月1回「区役所だより」に掲載	ホームページ・「区役所だより」への掲載を引き続き実施します。	各係
2	福祉サービス制度等の周知	市民向けに作成した在宅医療に関するパンフレットについて、巻末に掲載した「北区で在宅医療を実施する医療機関の一覧」の情報に変更がないか調査し、更新した一覧表を作成、施設や医療機関等へ配布します。	更新実績	年1回	「よくわかる在宅医療&介護」に北区で在宅医療を実施する医療機関の一覧を挟み込み、関係機関へ送付しました。昨年度2月に在宅医療を実施する医療機関を再調査し、一覧表の更新を実施しました。今年度も同様に実施します。	北区内の在宅医療を実施している医療機関等の一覧を更新していきます。	健康増進係
3	地域福祉計画・地域福祉活動計画等の周知	地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催について、「区役所だより」やホームページで周知します。開催後は、会議録や資料等をホームページに掲載し、取組みの進捗状況の周知を図ります。	掲載実績	5回以上	地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催について、「区役所だより」や掲示版、ホームページで周知しました。会議終了後はホームページに速報として会議資料を掲載、その後に会議録を掲載しました。	引き続き推進委員会の開催内容を公表し、取組みの進捗状況の周知を図ります。	障がい福祉係
4	地域福祉計画・地域福祉活動計画等の周知	社会福祉協議会と共同で地域福祉座談会を各地区コミ協の圏域ごとに開催し、周知を図ります。	開催実績	8回開催	次期活動計画策定に向けて、各コミ協ごとにこれまでの振り返りと、これからの課題の洗い出しなど実施しました。	座談会で出された課題等を精査し、地域福祉計画へ盛り込んでいきます。	各係

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
5	地域福祉情報、ボランティア情報等の周知	全世帯向けの広報として「さわやか通信」(区社協だより)や「キラッ☆キタッ」(ボランティア・市民活動センター情報誌)やホームページ等を活用し、地域福祉情報、ボランティア情報等を発信します。	掲載実績	HP掲載・さわやか通信2回・キラッ☆キタッ6回	地域福祉情報、ボランティア情報等を発信しました。 ◎「さわやか通信」(区社協だより)年2回7月1日、3月1日発行、全世帯配布(一部地区回覧) ◎「キラッ☆キタッ」(ボランティア・市民活動センター情報誌)5・7・9・11・1・3月発行 ◎ホームページ 開催事業等について随時周知を行いました。	地域福祉情報、ボランティア情報等の発信を引き続き実施します。区社協の事業が広く区民に認知されるよう多世代に向けた広報・啓発を行います。(各種SNS(FacebookやTwitter, ホームページ)の活用)	社会福祉協議会
6	地域福祉推進フォーラム	区民への地域福祉に関する啓発の機会として、地域福祉計画・活動計画の推進も踏まえた上で時勢に合ったテーマを設定し、開催します。	開催実績	11月2日開催	◎令和元年11月2日(土) 午後1時～4時開催 北区文化会館ホール 来場者数300名 基調講演： 「全員参加の共生社会をめざして」～あなたが 必要だ！と言えるまちづくりを考える～ 新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 青柳 親房 氏 シンポジウム：「住み続けたいと思う地域づくり のために」 ～私たちひとりひとりができることを考える～ ・コーディネーター 新潟医療福祉大学副学長 丸田 秋男氏 ・シンポジスト 松田内科呼吸器科クリニック 院長 松田 正史 氏 オッサンズ 代表 川澄 昂 氏 松浜・南浜・濁川圏域支え合いのしくみづくり会議 推進員 菅原 妙 氏	フォーラム全体の印象、基調講演、シンポジウムの満足度は平均約87%となり、昨年と同等の来場者数となりました。 より多くの区民が自身の地域のこ ととして捉えられるテーマの設定 が課題としてありますが、今後も 時勢に合った内容で、多くの区民 に参加してもらえよう開催しま す。	社会福祉協議会

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年3月末現在）

基本目標1 気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。

基本方針2

○地域のつながりを大切にし、お互いに気づきあえる関係を構築し、福祉サービス制度等による支援を必要とする人を把握する体制づくりを進めます。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	障がい者の虐待防止の啓発	平成24年10月に施行された「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」についてホームページへ掲載するとともに、各障がい者施設及び事業所等への周知徹底を図ります。	実施回数	ホームページ掲載・年に2回以上各事業所に制度説明	ホームページで障害者虐待の防止等について掲載し、相談窓口としての基幹相談支援センター東についても区役所だよりにて周知しました。北区障がい者自立支援協議会（5月・8月・11月）を通じて事業所等に周知しました。	ホームページ・区だよりへの掲載を引き続き実施し継続的な周知活動を行います。	障がい福祉係
2	児童虐待防止の啓発	北区内の保育園・幼稚園・小中学校・ひまわりクラブ・子育て支援センター・主任児童委員等を対象とした研修会を開催します。	開催実績	1回	北区内の保育園・認定こども園・幼稚園・小中学校・ひまわりクラブ・子育て支援センター・主任児童委員等を対象とした要保護児童対策地域協議会研修会を令和元年12月9日に開催しました。内容は、講演と地区ごとの情報交換会。  研修参加者 63名 講演テーマ 虐待が疑われた時の対応について 初期対応と介入・支援連携の実際 ～虐待対応で大切なこと～ 講演講師 新潟市児童相談所家庭支援課 課長補佐 吉田 潤 氏	今後も要保護児童対策地域協議会構成機関を対象とした研修会を実施します。	児童福祉係
3	地域包括ケア推進に係る生活支援体制整備事業	北区における支え合いのしくみづくりを進めるため、生活支援コーディネーターを置き、多様な事業主体と連携しながら協議体の運営を行います。併せて、自治・町内会等に対し、支え合いのしくみづくりについてのメニュー選択式の出前講座を行います。	開催実績	20箇所	◎支え合いのしくみづくり出前講座内容 1 支え合いのしくみづくりと地域包括ケアシステム 2 地域の居場所（地域の茶の間・サロンなど） 3 訪問型生活支援（ちょっとした生活の困りごとのお手伝い） 4 地域交流（自治会行事など） 5 見守り・安否確認 6 支え合いのしくみづくり座談会  24箇所（茶の間・自治会・コミュニティ協議会・民協等） 517名参加	講座を通じ、地域での助け合い支え合いの必要性を改めて認識するとともに、参加者同士が地域の現状を把握するなど、各地域での支え合いのしくみづくりの取り組みの第一歩につながりました。今後も出前講座の開催を継続すると共に、出前講座のメニューの充実・再検討を行います。さらに助け合いの気風を広めるため、助け合いの学校を地域ごとに開催し、人材養成にも取り組んでいきます。	社会福祉協議会

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
4	緊急情報キット配布事業助成	地域住民の緊急時に備えるため、自治・町内会を対象に緊急情報キット配布事業を実施する場合、助成事業として活動支援を行います。	支援実績	10自治会	◎緊急情報キット配布事業実施自治会 1自治会実施	各自治会に対し、緊急情報キット配布事業の説明および周知方法を工夫し更なる普及を図ります。また、緊急情報キットの取組み状況を確認する調査を実施し、未着手地区への活動の推進を図ります。	社会福祉協議会

令和元年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年3月末現在）

基本目標2 助けあい、支えあう地域づくりを進めます。

基本方針1

○地域の力を活用して、支えあい・助けあいのための仕組みづくりを進めます。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	地域で暮らす障がい者を支える体制づくり	「相談事業所らいとほうす」との連携を強化し、地域で暮らす障がいのある方が、より安心して生活を続けることができる地域社会の実現を目指します。また、ホームページや「区役所だより」への掲載や、各障がい者施設及び事業所等へ「相談事業所らいとほうす」の周知を図ります。	実施回数	ホームページへの掲載・年に2回以上各事業所に制度説明	ホームページで「夜間休日コールセンターらいとほうす」について掲載し周知しました。北区障がい者地域自立支援協議会において、半年（5月・11月）ごとに相談実績の報告を行い事業所等に周知しました。	ホームページ・区だよりへの掲載を引き続き実施し継続的な周知活動を行います。	障がい福祉係
2	住民主体の支援（訪問型サービスB型）事業【拡充】	地域住民等のボランティア団体が行うゴミ出しや買い物、電球交換、ペットの世話、雪かき、庭の手入れ等、日常のちょっとした困りごとに対する活動を支援します。	実施団体数	4団体（継続3団体、新規1団体）	① 継続団体（早通コミュニティ協議会） 取組内容 困りごと支援、出張お茶の間自宅訪問、庭先の草刈り、ゴミ出し、買い物など外出のお手伝いなど ② 継続団体（川西3丁目自治会） 取組内容（平成29年9月から取組開始） ゴミ出し、買い物、電球交換、雪かき、庭の草取り、葉の受け取り、通院の送迎 ③ 継続団体（オッサンズ（太田）） 取組内容（平成30年5月から取組開始） 居室内掃除、ゴミ出し、葉の受け取り、庭木伐採、庭掃除、生け垣刈り込み、粗大ゴミ排出運搬 ④ 新規団体（新元島自治会） 取組内容（令和1年5月から取組開始） 窓ふき、居室内掃除、ゴミ出し、庭木伐採、庭掃除、粗大ゴミ排出	生活支援コーディネーターと連携し、事業の周知を図るとともに、新たに取り組む団体を支援していきます。	高齢介護係

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
3	地域包括ケアシステムの推進(モデルハウスの運営)	地域住民同士の支え合いのしくみづくりを進めるため、地域包括ケアシステム推進の拠点として、モデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援・介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図ります。併せて、新たに保健師や作業療法士を派遣して、健康相談や介護予防を実施します。	運営数	1か所 (継続)	松浜こらぼ家(松浜こらぼ家運営委員会) ① 開設日数 223日 ② 利用者数 6,255人(28.0人/日) 取組内容 バザール、いきいきこらぼ体操、作業療法士によるイキイキ生活相談、保健師による健康相談、太極拳とよもやま話など	地域包括ケアシステムの北区の拠点としての役割を果たします。	高齢介護係
4	常設型地域の茶の間運営事業【拡充】	自治会等が運営する地域の集会所や公民館、空き家等を利用した子どもや高齢者、障がい者等だれもが気軽に集まることのできる通いの場の運営を支援します。	実施団体数	12団体 (継続10団体、新規2団体)	常設型地域の茶の間 ① いきいきサロン南川岸さくらの会(葛塚) ② ギュットつなごう健康サロン(彩野1丁目) ③ ふれあい木崎(木崎) ④ 仲よしサロン会(川西2丁目) ⑤ さざんかの会(川西4丁目) ⑥ うちの茶の間(新元島町) ⑦ サロン秋葉会(秋葉通) ⑧ 白勢ひまわりの会(白勢町) ⑨ 杉名町いきいきサロン会(杉名町) ⑩ 緑寿会(松浜5丁目)	生活支援コーディネーターと連携し、事業の周知を図るとともに、新たに取組む団体を支援していきます。	高齢介護係
5	地域ふれあい事業助成	自治・町内会を対象とした多世代交流事業を対象に助成を行います。自治・町内会内で世代交流が進むことにより、担い手の育成やボランティアの創出につなげ、さらにいきいきサロン等の見守り事業のきっかけになることを目的としています。	助成件数	60件	◎助成件数 自治・町内会 51件 複数自治・町内会 4件	各自治・町内会での多世代交流活動等の開催へのきっかけづくり・支援を行うことができました。今後も、事業周知を図り活用を促します。	社会福祉協議会
6	自治・町内会長地域福祉研修会の開催	地域における最も身近な交流や見守りの単位である自治・町内会長向けの地域福祉研修会を開催します。自治・町内会における世代交替・多世代交流や支え合いのしくみづくり推進などに関心をより持てるような取り組みの実践例の紹介を予定しています。31年度は、北地区と豊栄地区で2回の開催を行いました。	開催実績	2か所開催 7月下旬	令和元年7月29日(月)午後1時30分～3時30分 豊栄地区公民館 大講堂 令和元年8月1日(木)午後1時30分～3時30分 北地区コミュニティセンター ・説明「自治・町内会の組織と運営」 講師 新潟医療福祉大学社会福祉学部 教授 渡邊敏文 氏 ・北区内の自治・町内会の取り組み事例紹介 事例発表 尾山自治会、松浜東町自治会 ・情報交換 ・北区社会福祉協議会、北区健康福祉課による事業説明	参考となる他の自治・町内会活動の説明について、区社協があいだに立って研修会での発表や自治・町内会での発表をコーディネートし、更なる研修会の充実を図ります。アンケート調査では、「担い手不足」「役員の負担が大きい」「役員の高齢化」「活動のマンネリ化」等の課題が挙げられており、これらの課題の解決に役立つ内容を検討します。	社会福祉協議会

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
7	モデル地区指定事業	高齢者等の社会的孤立を防ぐ見守り・生活支援等の活動を先駆的に行う地区をモデル地区(2ヶ年)に指定します。モデル地区指定が2順目となる地区もあり、今後はより地域と密着した自治・町内会単位の見守り支援の助成に注力することとします。	継続指定地区	2箇所	◎継続指定地区 南浜地区社会福祉協議会 高齢者あんしん見守り事業 早通地区社会福祉協議会 脳イキイキ教室	次年度については、モデル地区指定が2順目となる地区もあり、今後はより地域と密着した自治会単位の見守り支援の助成に注力します。	社会福祉協議会



令和元年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年3月末現在）

基本目標2 助けあい、支えあう地域づくりを進めます。

基本方針2

○福祉文化の輪を広めるとともに支えあい・助けあいを担う人材の育成を進めます。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	地域包括ケアシステムの推進（支え合いのしくみづくり会議の開催）	生活支援コーディネーターが中心となり、計画的に会議を開催し、既存の取組・組織等を活用しながら、担い手やサービスなどの資源開発、関係者のネットワーク化、地域ニーズの掘り起しを進めます。	開催回数	第1層 2回 第2層12回  (日常生活圏域3圏域×4回)	北区支え合いのしくみづくり会議 開催回数 1回（R1.10.2, R2.3月は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止） 会議概要 2層進捗状況及び出前講座開催報告など  葛塚・木崎・早通圏域支え合いのしくみづくり会議 開催回数 3回 会議概要 支え合いのしくみづくり推進員選出、情報提供・意見交換、グループワーク（居場所づくり）など  松浜・南浜・濁川圏域支え合いのしくみづくり会議 開催回数2回 会議概要 情報提供・意見交換、グループワーク（各地域の現状）など  岡方・長浦圏域支え合いのしくみづくり会議 開催回数 3回（R2.3月は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止） 会議概要 情報提供・意見交換、グループワーク 広報媒体作成など	生活支援コーディネーターと緊密に連携し、地域の課題を把握し、不足するサービスを創出します。	高齢介護係
2	サマーチャレンジボランティアスクール（ボランティア体験学習）	新潟市社協全体の取り組みとして、夏休み期間中に、高校生・専門学校生・大学生を対象に福祉施設や企業においてボランティア体験を行います。施設等受入先の都合に合わせ、日程等のプログラムを編成します。	実施実績	活動期間 7月29日 ～ 8月31日	◎サマーチャレンジボランティア2019 ①（チャレンジ期間）7月29日（月）～8月30日（金） ②（開校式）7月19日（金）・20日（土） （閉校式）8月31日（土） 開校式・閉校式を新潟市総合福祉会館で実施 北区受入協力福祉施設・団体 9カ所 北区在住参加者 10名	新潟市社会福祉協議会全区展開事業として、次年度も開催します。	社会福祉協議会

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
3	ボランティアきっかけづくり講座	ボランティア活動の入門講座を開催し、個人で活動するボランティアの育成やグループ化の支援を行います。また、地域におけるボランティア人材育成のため、地域を会場としての開催も行います。	開催実績	4回開催	<p>◎ボランティアきっかけづくり講座（基礎講座）</p> <p>①令和元年7月23日(火) 北区豊栄健康センター ・講話「ボランティアについて活動とは」 ・体験「車いす利用・聴覚障がい者・視覚障がい者の サポート方法」</p> <p>②令和元年7月30日(火) 北区豊栄健康センター ・講話「絵と手紙」活動紹介と懇談 ・体験「ボランティア活動紹介」</p> <p>◎ボランティアきっかけづくり講座（テーマ別講座）</p> <p>③令和元年12月9日(月) 北区豊栄健康センター ・講話「知的障がいの特性・具体的な困りごと・望ましい接し方を学ぶ」 ・体験「ふれジョブ等の活動を通して」</p> <p>④令和元年12月16日(月) 北区豊栄健康センター ・講話「知的障がいの特性・具体的な困りごと・望ましい接し方を学ぶ」</p>	「基礎講座」では、すでにボランティア登録をしているものの自信がなく、何をしたらよいかわからないという方の参加があり、ボランティア活動の参加の一助となりました。「テーマ別講座」では、ボランティア・市民活動センター運営委員会で企画し、運営委員に講師としても協力を得て実施しました。今後も周知・実施方法や講座の内容について検討し、ボランティアの人材育成につながるよう開催します。	社会福祉協議会
4	地域福祉座談会	「北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015」（地域福祉計画・地域福祉活動計画）の推進のため、地域福祉座談会を各地区社協の圏域ごとに開催し、地域包括ケアの推進を踏まえながら、各地区での見守り・生活支援の実施など、具体的な取り組みにつながることを目指します。各地区の高齢化率などを数値データで示すなどして、より計画に興味を持てるよう開催します。	開催実績	8か所開催	<p>◎地区別計画の取り組みに対する振り返りおよびテーマによるグループワークを実施 「地区別課題の振り返り」と「取り組みの現状確認」について</p> <p>① 平成30年度座談会および支えあいのしくみづくり会議での地区別課題の共有</p> <p>② 各地区の取り組みの現状の確認 「課題に対する取り組みの検討」</p> <p>① 地区別課題解決のため、自分たちに何ができるか</p> <p>② 取り組みの具体化</p> <p>8地区参加者合計 164名</p>	今年度は、「北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015」に掲げた地区別計画を推進するため、区内の8つのコミュニティ協議会を単位に座談会を開催し、「地区別計画の取り組みに対する振り返り」、「取り組みの現状確認」や「課題に対する取り組みの検討」をテーマに話し合いを行いました。今後は、具体的な活動提案を次期計画の地区別計画として取りまとめます。	社会福祉協議会

令和元年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年3月末現在）

基本目標3 ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。

基本方針1

○みんなが参加できる交流の機会を増やします。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	障がい者との交流イベントの開催	北区社会福祉協議会や北区身体障がい者協会などと協力して障がい者などとの交流イベントを開催し、障がいの疑似体験などを通じ障がい福祉への理解を深めます。	開催実績	1回	岡方第一小学校（平成30年7月19日） 葛塚小学校（平成30年11月7日）など北区内の小学校にて車いす体験教室を開催。	学校が行う総合学習の機会等を活用し、各団体と連携しながら今後も継続的に事業を実施する。	障がい福祉係
2	ふゆっこまつり開催	戸外で遊べない冬の新潟で、親子で思い切り遊べる場を提供し、児童の健全育成と子育て支援を推進します。	開催実績	2月実施	新型コロナウイルス感染拡大を受け、参加者の安全に配慮し中止を決定。	今後も実行委員会を中心に計画し、イベント開催します。	児童福祉係



令和元年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年3月末現在）

基本目標3 ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。

基本方針2

○みんなが集う楽しい居場所づくりを進めます。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	生きがい対応通所事業	閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促進するための交流の場を提供します。	開設日数	333日	<p>早通コミュニティデイホーム（早通健康福祉会館）</p> <p>① 開設日数 215日 ② 登録者数 155人 ③ 利用者数4,080人（19人／日）</p> <p>取組内容 趣味活動、創作活動など</p> <p>ふれあいティールーム（老人憩の家「阿賀浜荘」）</p> <p>① 開設日数 81日 ② 登録者数 20人 ③ 利用者数 619人（7.64人／日）</p> <p>取組内容 レクリエーション活動、軽体操など</p>	類似事業等への移行を受託先と検討	高齢介護係
2	子育て応援カフェ	地域の中で世代間が交流し、子育てを支え合う取り組みをモデル的に実施します（早通福祉会館）。	開催回数	11回	<p>モデル事業として、「早通健康福祉会館」を会場に、未就園児と保護者の地域の中での居場所として「ベビーカフェぴよぴよ」を合計10回開催しました。（3月は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止）</p>	継続実施	児童福祉係
3	地域の茶の間・友愛訪問事業等見守り団体研修会	友愛訪問事業や地域の茶の間等の見守りを行っている団体を対象とした研修会を開催します。地域包括支援センターの圏域ごとに、支え合いのしくみづくり推進員とも連携しながら、地域的な課題に合わせて情報交換を行います。	開催実績	3月開催3ヶ所	<p>開催日程（予定）</p> <p>◎葛塚・木崎・早通地区3月6日（金）63名申込 北区豊栄健康センター保健指導室</p> <p>◎岡方・長浦地区 3月5日（木）19名申込 岡方コミュニティセンターホール1・2</p> <p>◎松浜・南浜・濁川地区3月3日（火）61名申込 北地区コミュニティセンター2階大ホール</p>	見守りを目的とした活動団体の交流機会とし、併せて研修の場として開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。	社会福祉協議会

令和元年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年3月末現在）

基本目標4 元氣と活力にあふれる地域づくりを進めます。

基本方針1

○積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	各種がん検診の周知	検診カレンダーや「区役所だより」、「コミ協だより」等によるPR活動を実施します。	掲載実績	「区役所だより」8回以上	検診カレンダーの全戸配布。 区役所だより9回掲載，コミ協だよりに随時掲載。	継続実施。	健康増進係
2	特定健康診査の受診率向上	新規国保加入者に対し個別に受診勧奨等を行うとともに、未受診者への電話による受診勧奨（一部業者委託）を行い、受診者数の増加を目指します。	受診率	市平均以上	個別に訪問や電話による受診勧奨を実施。 受診率は北区27.25%，市平均29.36%を下回る。 （令和2年2月5日×連合会請求受付分より）	継続実施。	健康増進係
3	健康相談	豊栄健康センター、北地域保健福祉センターにおいて毎月実施。また、区健康福祉課、北地域保健福祉センター窓口にて随時受付。	相談実績		電話相談 1,123件 来所相談 1,430件	随時相談対応しています。 必要時には訪問を実施します。	保地域保健福祉センター担当
4	家庭訪問	心身の健康問題について、随時保健師等が家庭を訪問して支援します。	訪問実績		訪問人数 実人数 464人 延人数 822人	訪問後他機関へ繋いだり、連携して支援するケースが多い状況です。 虐待等の緊急ケースも増えています。	保地域保健福祉センター担当
5	認知症予防（もの忘れ検診）事業	国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している北区在住の65歳以上の希望者に対し、認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切なサービスにつなげるため、検診を実施します。	受診者数	1,300人以上	1,150人受診。 要精密検査 12人（うち9人検査終了，軽度認知障がい4人，アルツハイマー型認知症5人）	継続実施。	健康増進係

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
6	介護予防のための専門職派遣事業	介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進します。	講座開催数	50回以上	講座開催数 61回 講座参加者数 1,101人 派遣職種 理学療法士 23回 作業療法士 13回 言語聴覚士2回 栄養士20回 歯科衛生士 3回	次年度以降も、新潟リハビリテーション病院、職能団体、地域の茶の間の代表者などと連携し、実効性のある講座を開催します。	高齢介護係
7	大学と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業	介護について学んでいる新潟医療福祉大学の学生と連携して介護技術等に関するセミナーを開催し、介護の基本的知識やスキルを身に付けてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深めます。	講座開催数	3回	講座開催数 3回 第1回 10人 第2回 6人 第3回 14人	継続実施。	高齢介護係

令和元年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2015の取組事業の状況（令和2年3月末現在）

基本目標4 元氣と活力にあふれる地域づくりを進めます。

基本方針2

○運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。

	事業名	概要	成果指標	目標	令和元年度実施状況(令和2年3月末現在)	課題・今後の方針等	担当
1	はじめてのウォーキング運動講習会	豊栄総合体育館, 北地区スポーツセンターで各々3回1コースの講習会を実施します。	講習会終了後にも運動を継続する意思のある参加者の割合	80%以上	3回1コースの講座を2コース実施 5月豊栄総合体育館, 9月北地区スポーツセンターにて実施。 延べ60人参加。アンケートで運動継続すると回答した人100%。	継続実施。	健康増進係
2	健康増進普及講習会	生活習慣病の一次予防を目的として、栄養を中心として健康づくりを普及します。	実施回数	11回	実施回数11回実施。延べ209人の参加。	参加者の固定化傾向はありますが、約25%が新規参加者であることから周知方法について検討, 継続実施。	健康増進係
3	生活習慣病予防教室(血圧元氣塾)	高血圧に注目した生活習慣病の重症化を予防する教室を実施します。 公開講座1回を含む2回1コース、4回1コース+フォローアップ講座1回を実施します。	開催回数	7回	2回コース(北地区公民館) 延78人参加 4回コース+フォローアップ講座(豊栄健康センター) 延66人参加 延べ7回実施, 延参加者数計144人	継続実施。	健康増進係